

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



大阪府「女性に対する暴力をなくす運動」府民向けセミナー

女性に対する暴力のない社会をめざして ～私が、あなたが、できること～

参加料無料
(事前申込み制)

2023
11/22 水
18:00～20:00

<開催方法>

◎会場参加 定員100名

(大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
5階特別会議室)

◎YouTube限定配信(後日) 定員なし

暴力は、その対象の性別を問わず、許されるべきものではありません。その一方で、暴力の現状や、男女の置かれている社会構造を見たときに、特に、女性に対する暴力の根絶は、男女共同参画社会を形成していく上でも重要な課題であり、社会全体で取り組んでいかなければなりません。

今回のセミナーでは、女性に対する暴力はどのようなものか、また、その現状を学び、暴力のない社会づくりのために、一人ひとりに何ができるかを考えていきます。みなさまのご参加をお待ちしております。

プログラム

第1部 講義「女性に対する暴力の現状と課題」

講師:原田 薫 さん(ウィメンズセンター大阪 代表)

第2部 トークセッション

「女性に対する暴力をなくすために、一人ひとりができること」

<登壇者紹介>



原田 薫さん
(ウィメンズセンター大阪 代表)



三木 啓子さん
(アトリエエム株式会社 代表取締役)



後藤 弘子さん
(千葉大学大学院社会科学研究院 教授)

主催



共催



女性に対する暴力をなくす運動「パープルリボンキャンペーン」について

世界を子どもや暴力の被害者にとってより安全なものとすることを目的として、1994年、アメリカ・ニューハンプシャー州の小さな町で、近親姦やレイプのサバイバーによって生まれたものです。紫色のリボンを身につけることで、パープルリボン運動の趣旨への賛同を表明することができ、個人間の暴力や虐待に関心を呼び起こすとともに、暴力の下に身を置いている人々に勇気を与えようとの願いから、40か国以上に広がっている、国際的なネットワークに発展した草の根運動です。



SDGs：ジェンダー平等を実現しよう

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の17のゴールの一つに「ジェンダー平等を実現しよう」とあります。すべての女性と女の子に対するあらゆる差別をなくし、性的に、また、その他の目的で一方向的に利用することをふくめ、すべての女性や女の子へのあらゆる暴力をなくすこと等を達成目標に定められています。

<申込方法>

11月17日（金）午後5時までに大阪府行政オンラインシステムからお申込みください。

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/02016332-2f0f-426f-be52-6acc581a2da0/start>

右の二次元バーコードからもお申込みいただけます。



※新型コロナウイルス感染症拡大等の影響等により、会場参加をやむなく中止し、オンライン開催のみとなる場合もございます。

※オンライン参加希望の方へは、セミナー開催後に、視聴用URLをメールでお送りします。
会場参加希望の方への受講証は発行しませんので、当日会場までお越しください。
なお、会場定員超過の場合は、オンラインのご案内をいたします。

※注意事項：以下に該当する事項は、固くお断りします。

- ・セミナーの「録画」「録音」「撮影」
- ・資料の2次利用
- ・参加者情報の公開
- ・YouTubeのURLの無断共有

※収集した個人情報は本セミナーの運営に使用させていただくため、主催者・共催者・出演者で情報共有させていただきます。また、同意があった場合は大阪府男女参画・府民協働課が実施する男女共同参画推進事業（セミナー等）のご案内に使用させていただきます。

<会場へのアクセス>



大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
（大阪府大阪市中央区大手前1-3-49）

- Osaka Metro 谷町線・京阪「天満橋」駅 1番出入口から東へ約350m
- JR東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ約550m
- 大阪シティバス「京阪東口」からすぐ

<問合せ先>

大阪府府民文化部 男女参画・府民協働課 男女共同参画グループ

電話 06-6210-9321 FAX 06-6210-9322

メール danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp

障がい等により配慮を希望される方は、事前に担当までご相談ください。

主 催：大阪府、大阪府配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援ネットワーク

共 催：特定非営利活動法人いくの学園、近畿労働金庫、
日本労働組合総連合会大阪府連合会（連合大阪）（50音順）

後 援：大阪府生活協同組合連合会ジェンダーフォーラム協議会、大阪府教育委員会、
大阪府男女共同参画推進ネットワーク会議